

第55回全日本学校歯科保健優良校表彰調査票記入上の注意

- この調査票から健康観に対する理念、特色ある目標設定と実践活動、そして園、家庭、地域との連携とそれぞれの役割を読み取りますので、正確な実績と実践内容をご記入ください。
- 調査票の記入にあたり、学校歯科保健用語については参考資料や法令等に則して正しく記載するようにご注意ください。
- この調査票の他に補足的な資料がありましたら、添付していただいて結構です。添付資料は、あらかじめご連絡くだされば返却いたします。
- 組数、在籍園児数、関係者氏名などは、すべて本年5月現在のものを記入してください。

調査票各欄の記入上の注意

1. 本園の教育目標と保健の位置付け

この欄は、園長が記入するか、もしくは園長の指示によってご記入ください。

(1) 本園の教育目標

貴園の教育目標について端的に記入してください。

(2) 本園における保健活動全般に対する考え方

貴園の保健全般の位置付け（健康観、園保健の重要性を含めて貴園の保健に対する理念など）と、目標達成のために実施している貴園の保健活動の内容について端的に記入してください。

(3) 本園における歯・口の健康づくりの考え方

貴園における歯・口の健康づくりの目標および目標達成のために実施している貴園の歯科保健活動の内容と成果について記入してください。

2. 本園の保健の概要（前年度の実績を記入）

○平成27年度の実績によって、歯・口の健康づくりを含む保健年間計画について、月毎に、教育的な側面、管理的な側面、組織活動的な側面の三つの領域に分けて記入してください。

○貴園の特色ある活動内容について記入してください。

3. 歯科保健状況（本年度定期歯科健康診断結果）

(1) 年齢別歯科保健の状況

この欄の記入は、乳歯・永久歯を含めて全て本年度の定期健康診断の歯の検査結果について、検査票の記載をもとに記入してください。

なお、カ〜キの数値については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

ケ〜シについては、幼児健康診断票の歯式の欄には検査項目がありませんので、貴園の定期歯科健康診断の際にこれらの項目を診査している場合のみご記入いただければ結構です。

(2) 年長児の第一大臼歯のむし歯の状況

この欄の記入は、現年長児の本年度の第一大臼歯のむし歯等の状況を記入してください。

「第一大臼歯のむし歯罹患率(d)」とは、「第一大臼歯の未処置のむし歯数(b)」と「第一大臼歯の処置歯数(c)」を足し「第一大臼歯の総本数(a)」で除した数値をパーセントで記入してください。数値は小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

4. 個別的な歯科保健活動の概要 ※4〜7については前年度の概要を記入

(1) C Oを有する者やG Oと判定された者への対応

(2) 歯列・咬合、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者への対応

上記(1)・(2)については『C Oを有する者・G Oと判定された者』・『歯列・咬合、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」もしくは「2」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者』に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに園歯科医の対応の概要を記入してください。

(3) 健康相談等の状況

養護教諭等による健康相談や個別指導等、園歯科医による健康相談や個別指導の概要を記入してください。

5. 園歯科保健の組織活動

保護者会などの集会等で取り上げられた歯科保健の主題がある場合はその概要について、また家庭に対し歯科保健について働きかけたこと、地域の歯科医療機関や歯科医師の団体などと共同で行った活動などの概要について記入してください。

6. 職員の園歯科保健に関する研修への参加状況

貴園職員が園内または園外で歯科保健の研修を受けたことがあるか、否か、「有・無」どちらかを○印で囲んでください。また「有」の場合はその回数を記入し、研修のテーマと内容を概略を記入してください。

7. 園歯科医の活動状況

(1) 執務状況

園歯科医の執務回数を活動毎に記入してください。（歯・口腔の健康診断、健康相談・歯科保健指導は午前、午後をそれぞれ1回として数えてください。園行事への参加は、卒業式などの行事を指し、健康診断は含みません。また、この調査票への記載に限り、外傷発生などで園歯科医が、緊急に電話などで相談を受けた場合は回数に含めないでください。）

(2) 特記すべき園歯科医の活動

園歯科医がどのような理念を持って活動に取り組んでいるか、また、歯科保健に関してどのような講話等を行ったかなどを記入してください。

8. 本園の歯科保健活動で特記すべき事項

歯科保健に関連して特記すべきものがありましたら記入してください。

締切日：平成28年7月29日までに日本学校歯科医会へ必着のこと。

第55回全日本学校歯科保健優良校表彰調査票記入上の注意

- この調査票から健康観に対する理念、特色ある目標設定と実践活動、そして学校、家庭、地域との連携とそれぞれの役割を読み取りますので、正確な実績と実践内容をご記入ください。
- 調査票の記入にあたり、学校歯科保健用語については参考資料や法令等に則して正しく記載するようにご配慮ください。
- この調査票の他に補足的な資料がありましたら、添付していただいて結構です。添付資料は、あらかじめご連絡くだされば返却いたします。
- 学級数、在籍児童数、関係者氏名などは、すべて本年5月現在のものを記入してください。

調査票各欄の記入上の注意

1. 本校の学校保健の概要（本年度の学校保健計画ならびに学校安全計画の写しを添付してください）

- この欄は、学校長が記入するか、もしくは学校長の指示によってご記入ください。
- (1) 本校の教育目標
貴校の教育目標について、端的に記入してください。
 - (2) 学校保健の位置付け（健康観、学校保健の重要性を含めて貴校の学校保健に対する理念など）について、端的に記入してください。
 - (3) 本校の学校保健活動の全体の概要
本校の学校保健活動のために実践している貴校の学校保健活動の内容と成果・課題について、保健教育、保健管理、組織活動の三つの領域に分けて記入してください。
 - 学校保健に係わる研究事業、調査等がある場合は、その主題等も記入してください。
 - 学校保健委員会開催回数は、前年度のものを必ず記入してください。
 - (4) 本校の現在までの学校保健関連の主な受賞歴
貴校の学校保健に係わる主な受賞歴を記入してください。

2. 本校の学校歯科保健の概要（前年度の実績を記入）

- (1) 本校の学校歯科保健の目標
貴校の学校歯科保健の目標をご記入ください。
- (2) 学校歯科保健全般の活動内容とその特徴と成果
目標達成のために実施している貴校の学校歯科保健活動の内容と特徴・成果について、保健教育、保健管理、組織活動の三つの領域に分けて記入してください。
- (3) 学級活動における歯科保健指導の状況
下記の(3)～(6)には、学級活動、学校行事、児童会活動、その他総合的な学習等において実施した歯科保健活動の状況を前年度の実績によって学年毎に記入してください。（学年単位の実施でないものは、いずれかの学年の欄にご記入いただき、その旨注釈を付けてください。）
- (3) 学級単位で実施された歯科保健指導の状況
○ 学級単位で実施された歯科保健指導について学年単位で記入してください。
 - 1単位時間のものは「L」、1／2単位時間のものは「S」の符号を付けてください。
 - スポットのようない時間のもは、この項には含まれません。
- (4) 学校行事における歯科保健指導の状況
○ 歯・口腔の健康診断以外の歯科保健指導に関連する学校行事について記入してください。
- 学校全体で実施されたものその他、低学年のみ、高学年のみで実施されたものは、その旨記入してください。
- (5) 児童会での歯科保健活動の状況
○ 学校全体で実施されたものその他、低学年のみ、高学年のみで実施されたものは、その旨記入してください。
- (6) その他の特徴的な活動
児童会活動で取り上げられた歯科保健関連の主題とその活動状況を記入してください。
- (6) その他の特徴的な活動
総合的な学習を含む、その他の歯科保健教育、歯科保健管理および組織活動において、特徴的な活動として紹介できる活動があればご記入ください。

3. 歯科保健状況（本年度定期歯科健康診断結果）

- (1) 学年別歯科保健の状況
この欄の記入は、乳歯・永久歯を含めて全て本年度の定期健康診断の歯の検査結果をもとに記入してください。
なお、力の数値については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。
- (2) 現6年生の本年度ならびに前年度の永久歯のむし歯等の状況
現6年生の本年度と、その児童が5年生の時（前年度）の永久歯のむし歯等の状況について算出して記入してください。現在の6年生について、本年度と前年度を比較するものですのでご注意ください。

○ 「むし歯総数(d)」とは、「未処置のむし歯数(b)」と「処置歯数(c)」を合計した数です。「1人当たりD F 歯数」とは、「むし歯総数(d)」を「被検者数(a)」で除した数値で、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

この集計では喪失歯(△)の数は記入しないようになっています。この時期の児童では、一般に「むし歯」のために抜歯されることが少なくなっている一方で、外傷や歯科矯正治療のためなどで抜去される場合が目立つようになっています。そこで喪失した永久歯がむし歯のために抜かれたか、その他の原因によって抜かれたかは検査票の上だけでは区別することができません。このため、あえて喪失歯(△)の数をあげることを控えました。

4. 個別的な歯科保健活動の概要 ※4～7については前年度の概要を記入

- (1) C Oを有する者やG Oと判定された者への対応
C Oを有する者やG Oと判定された者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
- (2) 歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」もしくは「2」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者への対応
歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
- (3) 健康相談等の状況
養護教諭等による健康相談や個別指導等、学校歯科医による健康相談や個別指導の概要を記入してください。

5. 学校歯科保健の組織活動

とくに家庭および地域に対し歯科保健について働きかけたこと、地域の歯科医療機関や歯科医師の団体などと共同で行った活動などの概要について記入してください。

6. 教員の学校歯科保健に関する研修への参加状況

貴校教員が校内または校外で学校歯科保健の研修を受けたことがあるか、否か、「有・無」どちらかを○印で囲んでください。また「有」の場合はその回数を記入し、研修のテーマと内容の概略を記入してください。

7. 学校歯科医の活動状況

- (1) 執務状況
学校歯科医の執務回数を活動毎に記入してください。（歯・口腔の健康診断、健康相談・歯科保健指導は午前、午後をそれぞれ1回として数えてください。学校行事への参加は、運動会、卒業式などの行事を指し、健康診断は含みません。また、この調査票への記載に限り、外傷発生などで学校歯科医が、緊急に電話などで相談を受けた場合は回数に含めないでください。）
- (2) 特記すべき学校歯科医の活動
学校歯科医がどのような理念を持って活動に取り組んでいるか、また、歯科保健に関してどのような講話を行ったか、総合的な学習等に参画しているかなどを記入してください。

8. 本校の学校歯科保健活動で特記すべき事項

歯科保健に関連して特記すべきものがありましたら記入してください。

締切日：平成28年7月29日までに日本学校歯科医会へ必着のこと。

第55回全日本学校歯科保健優良校表彰調査票記入上の注意

- この調査票から健康観に対する理念、特色ある目標設定と実践活動、そして学校、家庭、地域との連携とそれぞれの役割を読み取りますので、正確な実績と実践内容をご記入ください。
- 調査票の記入にあたり、学校歯科保健用語については参考資料や法令等に則して正しく記載するようにご配慮ください。
- この調査票の他に補足的な資料がありましたら、添付していただく結構です。添付資料は、あらかじめご連絡くだされば返却いたします。
- 学級数、在籍生徒数、関係者氏名などは、すべて本年5月現在のものを記入してください。

調査票各欄の記入上の注意

1．本校の学校保健の概要（本年度の学校保健計画ならびに学校安全計画の写しを添付してください）

この欄は、学校長が記入するか、もしくは学校長の指示によってご記入ください。

- (1) 本校の教育目標
貴校の教育目標について、端的に記入してください。
- (2) 学校保健の位置付け
貴校の学校保健の位置付け（健康観、学校保健の重要性を含めて貴校の学校保健に対する理念など）について、端的に記入してください。
- (3) 本校の学校保健活動の全体の概要
本校の学校保健のために実践している貴校の学校保健活動の内容と成果・課題について、保健教育、保健管理、組織活動の三つの領域に分けて記入してください。
- 学校保健に係わる研究事業、調査等がある場合は、その主題等も記入してください。
- 学校保健委員会開催回数は、前年度のものも必ず記入してください。
- (4) 本校の現在までの学校保健関連の主な受賞歴
貴校の学校保健に係わる主な受賞歴を記入してください。

2．本校の学校歯科保健の概要（前年度の実績を記入）

(1) 本校の学校歯科保健の目標

貴校の学校歯科保健の目標をご記入ください。

(2) 学校歯科保健全般の活動内容とその成果・課題
目標達成のために実施している歯科保健活動の概要とこれまでの主な成果・課題をご記入ください。

下記の(3)～(5)には、学年別活動および学校行事、生徒会活動、その他総合的な学習等において実施した歯科保健活動の状況を平成27年度の実績によって学年毎に記入してください。（学年単位の実施でないものは、いずれかの学年の欄にご記入いただき、その旨注釈を付けてください。）

(3) 学年別歯科保健活動の状況

○ 学年単位で実施された歯科保健活動について記入してください。

○ 1単位時間のものは「L」、1／2単位時間のものは「S」の符号を付けてください。

○ スポットのよような短い時間のものは、この項には含まれません。

○ 学校行事における歯科保健活動の状況

○ 歯・口腔の健康診断以外の歯科保健指導に関連する学校行事について記入してください。

○ 学校全体で実施されたものその他、低学年のみ、高学年のみで実施されたものは、その旨記入してください。

(4) その他の特徴的な活動

○ 総合的な学習で取り上げられた歯科保健関連の主題がある場合は、その学習内容、その他、貴校の特徴的な歯科保健活動の状況を学年単位でご記入ください。

(5) 生徒会での歯科保健活動の状況

○ 生徒会活動で取り上げられた歯科保健関連の主題とその活動状況を記入してください。

3．歯科保健状況（本年度定期歯科健康診断結果）

(1) 学年別歯科保健の状況

この欄の記入は、本年度の定期健康診断の歯の検査結果について、検査票の記載をもとに記入してください。

なお、力の数値については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

(2) 現2年生の本年度ならびに前年度の永久歯のむし歯むし歯等の状況

現2年生の本年度と、その生徒が1年生の時（前年度）の永久歯のむし歯等の状況について算出して記入してください。現在の2年生について、本年度と前年度を比較するものですのでご注意ください。

○ 「むし歯総数(d)」とは、「未処置のむし歯数(b)」と「処置歯数(c)」を合計した数です。「1人当たりD F 歯数」とは、「むし歯総数(d)」を「被検者数(a)」で除した数値で、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

この集計では喪失歯(△)の数は記入しないようになります。この時期の生徒では、一般に「むし歯」のために抜歯されることが少なく、一方、外傷や歯科矯正治療のためなどで抜去される場合が目立つようになっています。そこで喪失した永久歯がむし歯のために抜かれたか、その他の原因によって抜かれたかは検査票の上だけでは区別することができません。このため、あえて喪失歯(△)の数をあげること控えめました。

4．個別的な歯科保健活動の概要 ※4～7については前年度の概要を記入

(1) C Oを有する者やG Oと判定された者への対応

C Oを有する者やG Oと判定された者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。

(2) 歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」もしくは「2」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者への対応

歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。

(3) 健康相談等の状況

○ 養護教諭等による健康相談や個別指導等・学校歯科医による健康相談や個別指導の概要を記入してください。

5．学校歯科保健の組織活動

○ 学校保健委員会やP T A関係の集会等で取り上げられた歯科保健の主題がある場合はその概要について、また家庭および地域に対し歯科保健について働きかけたこと、地域の歯科医療機関や歯科医師の団体などと共同で行った活動などの概要について記入してください。

6．教員の学校歯科保健に関する研修への参加状況

○ 貴校教員が校内または校外で学校歯科保健の研修を受けたことがあるか、否か、「有・無」どちらかを○印で囲んでください。また「有」の場合はその回数を記入し、研修のテーマと内容の概略を記入してください。

7．学校歯科医の活動状況

(1) 執務状況

○ 学校歯科医の執務回数を活動毎に記入してください。（歯・口腔の健康診断、健康相談・歯科保健指導は午前、午後をそれぞれ1回として数えてください。学校行事への参加は、運動会、卒業式などの行事を指し、健康診断は含みません。また、この調査票への記載に限り、外傷発生などで学校歯科医が、緊急に電話などで相談を受けた場合は回数に含めないでください。）

(2) 特記すべき学校歯科医の活動

○ 学校歯科医がどのような理念を持って活動に取り組んでいるか、また、歯科保健に関してどのような講話等を行ったか、総合的な学習等に参画しているかなどを記入してください。

8．本校の学校歯科保健活動で特記すべき事項

○ 歯科保健に関連して特記すべきものがありましたら記入してください。

締切日：平成28年7月29日までに日本学校歯科医会へ必着のこと。

第55回全日本学校歯科保健優良校表彰調査票記入上の注意

- この調査票から健康観に対する理念、特色ある目標設定と実践活動、そして学校、家庭、地域との連携とそれぞれの役割を読み取りますので、正確な実績と実践内容をご記入ください。
- 調査票の記入にあたり、学校歯科保健用語については参考資料や法令等に則して正しく記載するようにご配慮ください。
- この調査票の他に補足的な資料がありましたら、添付していただいて結構です。添付資料は、あらかじめご連絡くだされば返却いたします。
- 学級数、在籍生徒数、関係者氏名などは、すべて本年5月現在のものを記入してください。

調査票各欄の記入上の注意

1．本校の学校保健の概要（本年度の学校保健計画ならびに学校安全計画の写しを添付してください）

この欄は、学校長が記入するか、もしくは学校長の指示によってご記入ください。

- (1) 本校の教育目標
貴校の教育目標について、端的に記入してください。
- (2) 学校保健の位置付け
貴校の学校保健の位置付け（健康観、学校保健の重要性を含めて貴校の学校保健に対する理念など）について、端的に記入してください。
- (3) 本校の学校保健活動の全体の概要
教育目標達成のために実践している貴校の学校保健活動の内容と成果・課題について、保健教育、保健管理、組織活動の三つの領域に分けて記入してください。
 - 学校保健に係わる研究事業、調査等がある場合は、その主題等も記入してください。
 - 学校保健委員会開催回数、前年度のものを必ず記入してください。
 - (4) 本校の現在までの学校保健関連の主な受賞歴
貴校の学校保健に係わる主な受賞歴を記入してください。

2．本校の学校歯科保健の概要（前年度の実績を記入）

- (1) 本校の学校歯科保健の目標
貴校の学校歯科保健の目標をご記入ください。
- (2) 学校歯科保健全般の活動内容とその成果・課題
目標達成のために実施している歯科保健活動の概要とこれまでの主な成果・課題をご記入ください。

下記の(3)～(5)には、学年別活動および学校行事、生徒会活動、その他総合的な学習等において実施した歯科保健活動の状況を前年度の実績によって学年毎に記入してください。（学年単位の実施でないものは、いずれかの学年の欄にご記入いただき、その旨注釈を付けてください。）

 - (3) 学年別歯科保健活動の状況
 - 学年単位で実施された歯科保健活動について記入してください。
 - 1単位時間のものは「L」、1／2単位時間のものは「S」の符号を付けてください。
 - スロットのような短い時間のものは、この項には含まれません。
 - 学校行事における歯科保健活動の状況
 - 歯・口腔の健康診断以外の歯科保健指導に関連する学校行事について記入してください。
 - 学校全体で実施されたものその他、低学年のみ、高学年のみで実施されたものは、その旨記入してください。
 - (4) その他の特徴的な活動
総合的な学習で取り上げられた歯科保健関連の主題がある場合は、その学習内容、その他、貴校の特徴的な歯科保健活動の状況を学年単位でご記入ください。
 - (5) 生徒会での歯科保健活動の状況
生徒会活動で取り上げられた歯科保健関連の主題とその活動状況を記入してください。

3．歯科保健状況（本年度定期歯科健康診断結果）

- (1) 学年別歯科保健の状況
この欄の記入は、本年度の定期健康診断の歯の検査結果について、検査票の記載をもとに記入してください。

なお、力の数値については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

 - (2) 現2年生の本年度ならびに前年度の永久歯むし歯等の状況
現2年生の本年度と、その生徒が1年生の時（前年度）の永久歯のむし歯等の状況について算出して記入してください。現在の2年生について、本年度と前年度を比較するものですのでご注意ください。
 - 「むし歯総数(d)」とは、「未処置のむし歯数(b)」と「処置歯数(c)」を合計した数です。「1人当たりD F 歯数」とは、「むし歯総数(d)」を「被検者数(a)」で除した数値で、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

この集計では喪失歯(△)の数は記入しないようになっていきます。この時期の生徒では、一般に「むし歯」のために抜歯されることが少なく、一方で、外傷や歯科矯正治療のためなどで抜去される場合が目立つようになっています。そこで喪失した永久歯がむし歯のためになされたか、その他の原因によって抜かれたかは検査票の上だけでは区別することができません。このため、あえて喪失歯(△)の数をあげること控えめました。

4．個別的な歯科保健活動の概要 ※ 4～7 については前年度の概要を記入

- (1) C Oを有する者やG Oと判定された者への対応
C Oを有する者やG Oと判定された者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
 - (2) 歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」もしくは「2」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者への対応
歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
 - (3) 健康相談等の状況
養護教諭等による健康相談や個別指導等・学校歯科医による健康相談や個別指導の概要を記入してください。

5．学校歯科保健の組織活動

学校保健委員会やP T A関係の集会等で取り上げられた歯科保健の主題がある場合はその概要について、また家庭および地域に対し歯科保健について働きかけたこと、地域の歯科医療機関や歯科医師の団体などと共同で行った活動などの概要について記入してください。

6．教員の学校歯科保健に関する研修への参加状況

貴校教員が校内または校外で学校歯科保健の研修を受けたことがあるか、否か、「有・無」どちらかを○印で囲んでください。また「有」の場合はその回数を記入し、研修のテーマと内容の概略を記入してください。

7．学校歯科医の活動状況

- (1) 勤務状況
学校歯科医の執務回数を活動毎に記入してください。（歯・口腔の健康診断、健康相談・歯科保健指導は午前、午後をそれぞれ1回として数えてください。学校行事への参加は、運動会、卒業式などの行事を指し、健康診断は含みません。また、この調査票への記載に限り、外傷発生などで学校歯科医が、緊急に電話などで相談を受けた場合は回数に含めないでください。）
 - (2) 特記すべき学校歯科医の活動
学校歯科医がどのような理念を持って活動に取り組んでいるか、また、歯科保健に関してどのような講話等を行ったか、総合的な学習等に参画しているかなどを記入してください。

8．本校の学校歯科保健活動で特記すべき事項

歯科保健に関連して特記すべきものがありましたら記入してください。

締切日：平成28年7月29日までに日本学校歯科医会へ必着のこと。

第55回全日本学校歯科保健優良校表彰調査票記入上の注意

- この調査票から健康観に対する理念、特色ある目標設定と実践活動、そして学校、家庭、地域との連携とそれぞれの役割を読み取りますので、正確な実績と実践内容をご記入ください。
- 調査票の記入にあたり、学校歯科保健用語については参考資料や法令等に則して正しく記載するようにご配慮ください。
- この調査票の他に補足的な資料がありましたら、添付していただいて結構です。添付資料は、あらかじめご連絡くだされば返却いたします。
- 学級数、在籍幼児、児童生徒数、関係者氏名などは、すべて本年5月現在のものを記入してください。

調査票各欄の記入上の注意

1. 本校の学校保健の概要（本年度の学校保健計画ならびに学校安全計画の写しを添付してください）
この欄は、学校長が記入するか、もしくは学校長の指示によってご記入ください。
- (1) 本校の教育目標
貴校の教育目標について、端的に記入してください。
 - (2) 学校保健の位置付け
貴校の学校保健の位置付け（健康観、学校保健の重要性を含めて貴校の学校保健に対する理念など）について、端的に記入してください。
 - (3) 本校の学校保健活動の全体の概要
本校の学校保健活動のために実践している貴校の学校保健活動の内容と成果・課題について、保健教育、保健管理、組織活動の三つの領域に分けて記入してください。
 - 学校保健に係わる研究事業、調査等がある場合は、その主題等も記入してください。
 - 学校保健委員会開催回数は、前年度のことを必ず記入してください。
 - (4) 本校の現在までの学校保健関連の主な受賞歴
貴校の学校保健に係わる主な受賞歴を記入してください。

2. 本校の学校歯科保健の概要（前年度の実績を記入）

- (1) 本校の学校歯科保健の目標
貴校の学校歯科保健の目標をご記入ください。
- (2) 学校歯科保健全般の活動内容とその成果・課題
目標達成のために実施している歯科保健活動の概要とこれまでの主な成果・課題をご記入ください。

下記の(3)～(6)には、学級(HR)活動、自立活動、学校行事、その他総合的な学習等において実施した歯科保健活動の状況を前年度の実績によって学年毎に記入してください。（学年単位の実施でないものは、いずれかの学年の欄にご記入いただき、その旨注釈を付けてください。）

- (3) 学級(HR)活動等における歯科保健指導の状況
○ 学級単位で実施された歯科保健指導について学年単位で記入してください。
○ 1単位時間のものは「L」、1／2単位時間のものは「S」の符号を付けてください。
○ スポットのような短い時間のものは、この項には含まれません。
- (4) 自立活動における歯科保健の取組
幼児、児童生徒が自立・自律的に活動を行えるような歯科保健の取り組みについて記入してください。
- (5) 学校行事における歯科保健指導の状況
歯・口腔の健康診断以外の歯科保健指導に関連する学校行事について記入してください。
- (6) その他の特徴的な活動
総合的な学習で取り上げられた歯科保健関連の主題がある場合は、その学習内容、その他、貴校の特徴的な歯科保健活動の状況を学年単位でご記入ください。

3. 歯科保健状況（本年度定期歯科健康診断結果）

学年別歯科保健の状況
この欄の記入は、乳歯・永久歯を含めて全て平成28年度の定期健康診断の歯の検査結果について、検査票の記載をもとに記入してください。
なお、力の数値については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで記入してください。

4. 個別的な歯科保健活動の概要 ※4～7については前年度の概要を記入

- (1) C○を有する者やG○と判定された者への対応
C○を有する者やG○と判定された者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
- (2) 歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」もしくは「2」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者への対応
歯列・咬合、顎関節、歯垢の付着状態や歯肉の状態が「1」と判定された者やその他の歯疾患をもつ者に対して行った個別的な歯科保健活動（グループ指導等も含む）について、養護教諭等ならびに学校歯科医の対応の概要を記入してください。
- (3) 健康相談等の状況
養護教諭等による健康相談や個別指導等・学校歯科医による健康相談や個別指導の概要を記入してください。

5. 学校歯科保健の組織活動

学校保健委員会やPTA関係の集会等で取り上げられた歯科保健の主題がある場合はその概要について、また家庭および地域に対し歯科保健について働きかけたこと、地域の歯科医療機関や歯科医師の団体などと共同で行った活動などの概要について記入してください。

6. 教員の学校歯科保健に関する研修への参加状況

貴校教員が校内または校外で学校歯科保健の研修を受けたことがあるか、否か、「有・無」どちらかを○印で囲んでください。また「有」の場合はその回数を記入し、研修のテーマと内容の概略を記入してください。

7. 学校歯科医の活動状況

- (1) 執務状況
学校歯科医の執務回数を活動毎に記入してください。（歯・口腔の健康診断、健康相談・歯科保健指導は午前、午後をそれぞれ1回として数えてください。学校行事への参加は、運動会、卒業式などの行事を指し、健康診断は含みません。また、この調査票への記載に限り、外傷発生などで学校歯科医が、緊急に電話などで相談を受けた場合は回数に含めないでください。）
- (2) 特記すべき学校歯科医の活動
学校歯科医がどのような理念を持って活動に取り組んでいるか、また、歯科保健に関してどのような講話等を行ったか、総合的な学習等に参画しているかなどを記入してください。

8. 本校の学校歯科保健活動で特記すべき事項

歯科保健に関連して特記すべきものがありましたら記入してください。

締切日：平成28年7月29日までに日本学校歯科医会へ必着のこと。